

発行者 敬天新聞社  
〒335-0013  
埼玉県戸田市喜沢1-28-43  
TEL 048-229-0007  
FAX 048-242-5858

# 敬天千里眼情報

検証2

## 知性も理性も感じられない地方議員の体たらく 水戸市議会議員・松本勝久先生のご都合主義 ⑬

標榜の印を裏立て有りがご留意願います。

領 収 証

№ 1445  
指示書 №

魁水戸市議会議員 様

平成 25 年 7 月 29 日

¥ 1,728,000

但し会派報印刷代(6x6000)  
上記の金額正に領収いたしました。  
日付請求額



規 格	
小 切 手	
印 影	
印 品	
相 段	



松カツ親分は切手代の内訳について会派報7人分(5000枚ずつ)の郵送代と説明していたのに、会派報の印刷代について領収証をよく見ると6人分(6000枚ずつ)と但し書きに記入されており、矛盾していることが分かる。

そして、使途明細の欄には会報誌36000部(松本、藤田、田口、安藏、小川、大津6人×6000部)と記されている。7人会派だよなぁ。村田進洋議員はどうしたの?

使 途 明 細
会報誌 (36000部) (松本・藤田・田口・安藏・小川・大津) 6x6000部

また、切手代の購入先とされる水戸市吉田町の住所は、松カツ親分の後援会の一つ「一理塚後援会」の会長さんの自宅住所ではないか?松カツ親分の後援会長は切手屋さんだったのかあ!? それじゃあ、「ちょっと領収証だけ書いてくれ!」なんてことは無いだろうから安心だ……。しかし、読売新聞の取材に対し、切手を販売した男性は「松本市議に販売した。領収証の控えは無い」と話したそうだけど、280万円分もの高額な取引をしておきながら、控えがないというのは如何なものか。

郵便切手類販売所が切手を販売した際は領収証に代わる「販売証明書」も発行されるのではないのか?

例えば、議長ポスト争いで離散した会派・魁水戸が切手を購入した時の領収証は「郵便切手類販売証明証」である。つづく。

### 郵便切手類販売証明書

魁水戸  
渡辺政明 様

平成 25 年 7 月 29 日

金額 240,000

切手 普通葉書 年賀葉書 収入印紙

② 80 × 3,000 枚

サンロイヤル トヨタ

〒310-0062 水戸市大町2-2-67 ☎029-321-6732

敬天新聞社は、世の中に蔓延る不条理を糾します。

<http://www.keiten.net>